

愛知淑徳 高等学校

実質競争倍率は
1.5倍に

●推薦入学試験実施日 1月30日(金)

●一般入学試験実施日 2月6日(金)

●入学者総数 456人

●本校の推薦入試は指定校推薦、公募推薦の2種類で行われておりますが、公募推薦は本年も募集定員を上回ったため、成績・活動歴・特技・面接による総合評価で選考が行われました。

●一般入試は1160人の志願者があり、実質競争倍率は1.5倍となりました。公立高校の入試倍率が高く、予想以上の入学者数となりました。一般入試の結果は表の通りです。

平成16年度入試科目平均点

科目	平均点
国語	63.5 (65.7)点
数学	57.6 (54.1)点
英語	62.4 (62.9)点
計	183.5 (182.7)点
合格最低点	170 (174)点

* ()内は昨年度。

平成16年度 入試結果

愛知淑徳 中学校

実質競争倍率2.2倍へ

本校の入試は今年も2月の第1日曜日の2月1日(日)に実施しました。

本校を含めた他校の入試日程は、聖霊中が1月31日(土)、相山女学園中が本校と同じ1日(日)、金城学院中が2月7日(土)、滝中が8日(日)、そして南山中(女子部)が11日(建国記念の日)でした。昨年に続いて滝中と南山中(女子部)が併願可能となり、今年度は金城学院中が聖霊中と離れて日程的に後ろに回りました。また、今年度から愛知中が共学に踏み切り、金城学院中は高校での募集を停止、聖霊中は2科目選択制入試に切り換えるなど、各校が目まぐるしく制度を変更させました。

愛知県における小6年の児童数もようやく底を脱して、わずかですが増加に転じました(昨年比418人増)。

これらの状況の中で、本校への志願者は949人、受験者は934人となり、志願者は昨年比99%でしたが、受験者は昨年比101%となりました。

また、4科での受験者が2科での受験者の3.5倍(昨年2.2倍)となり、4科での受験者が一層多くなりました。

選抜状況は、まず第一段階選抜(全受験者対象、国・算の2科目合計200点で選抜)で合格者383人を出しました。この内訳は、2科受験者43人、4科受験者34

0人でした。次に、第二段階選抜(4科受験者で先の選抜に漏れた者対象、国・算・社・理の4科目合計300点で選抜)として、残りの38人の合格者を出しました。繰り上げ合格者を11人出しましたので、合格者は最終的に432人となり、実質競争倍率は2.2倍となりました。

第二段階選抜の合格最低点は113点、第二次段階選抜の合格最低点は174点で、それぞれ得点率は57%、58%です。入学者は最終的に204人となりました。

入試科目と時間・配点・受験生の平均点

科目	時間	配点	受験生の平均点
国語	50分	100点	64.4 (47.8)点
算数	50分	100点	41.1 (75.0)点
社会	} 60分	50点	36.1 (37.1)点
理科		50点	24.0 (32.6)点

* ()内は昨年度。

合格者の平均点と最高・最低点

	平均点	最高点	最低点
国語	75.0点	98点	46点
算数	52.4点	85点	25点
社会	38.8点	48点	20点
理科	27.8点	42点	8点

*第1段階選抜と第2段階選抜を合わせたすべての合格者を含めたもの。